

第7期鹿追町総合計画策定会議専門部会議事録

専門部会名	総務専門部会（第1回）	議事録作成者	企画課企画係 係長 迫田 明巳	
開催日時	令和5年8月28日 13:30 ~ 14:45			
開催場所	役場2階第2会議室			
委員 事務局等 出席	出	部会長 佐々木和男	出	総務課長 葛西 浩二
	欠	副部会長 井出 健一	出	町民課長 高瀬 俊一
	出	委員 藤田農夫治	出	総務課財政担当課長 武者 正人
	出	〃 森住 松夫	出	総務課主幹 西垣 慎也
	出	〃 三反崎里香	出	企画課長 草野 礼行
	出	〃 林 正信	出	瓜幕支所長 東原 孝博
	出	〃 上嶋 京子	出	議会事務局長 坂井 克巳
	出	〃 森内 政宏	出	消防署長 内海 卓実
			出	企画課 迫田 明巳
出席者	なし			
1. 開 会	<input type="checkbox"/> 葛西総務課長（グループリーダー）			
2. 部会長挨拶	<input type="checkbox"/> 佐々木部会長より 4年前にも参加させていただいた。この間、新型コロナウイルス感染症、ロシアによるウクライナ侵攻、物価高など激動の期間だったと思う。7期計画の見直しに当たっては、新しい委員も3名ほど入っている。ご審議よろしくお願ひしたい。			
3. 自己紹介	<input type="checkbox"/> 各自自己紹介			
4. 説 明	<input type="checkbox"/> 迫田企画係長 資料に沿って説明 ・組織構成 ・第7期鹿追町総合計画全体図 ・スケジュール			
5. 議 事	<input type="checkbox"/> 草野企画課長 ・配布資料に沿って説明（第4章 1 エネルギー ~ 第5章 2 コミュニティの企画課所管分について） <input type="checkbox"/> 葛西総務課長 ・本日ご意見が無い場合は次回の会議でご意見いただければと思う。			
6. 第2回総務 専門部会の日 程について	日時：9月13日（水）14時30分から 場所：鹿追町役場第2会議室			
7. その他	<input type="checkbox"/> 森内委員 ・配布資料にページ番号を振ってもらえるとわかりやすい。 （会議後、役場側で以下のように対応することを協議） ・次回は全ての所管分の資料について配布し、一連のページ番号も入れることにする。 ・字体についての指摘もあったので、字体も併せて整理する。			

発言者	主な発言内容
草野企画課長	<p>4章 1 エネルギー</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 委員の皆さんもご存じのとおり、町長が令和3年3月の町議会においてゼロカーボンシティ宣言を行い、現状などの記載内容について大きく変わっている部分 (詳細は資料に沿って説明) ● 環境への配慮や、デジタル化については、国や社会の動向もあり、鹿追町としても意識していかなければならない部分でもあるので、全ての事業で記載している。
迫田企画係長	<ul style="list-style-type: none"> ● 先ほど資料に沿って全体の説明をしたが、補足として、第3期のまち・ひと・しごと創生総合戦略については、「地方に仕事をつくる」「人の流れをつくる」「結婚・出産・子育ての希望をかなえる」「魅力的な地域をつくる」という基本的な考え方については変わっていないが、デジタルの力を活用してどのように課題を解決していくかという方向で計画を策定していくことが国から示されている。そのようなこともあって、全ての計画にこのような記載を入れている。
草野企画課長	<p>2 土地利用</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 企画課の所管部分も少なく、変更箇所もない。 (詳細は資料に沿って説明) <p>7 住宅</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 報道などでもお聞きのとおり、空き家対策が全国的に問題になっていることもあり、現状に追加したいと思う。 (詳細は資料に沿って説明) <p>12 公共交通</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 十勝地域の公共交通計画を策定したので記載 ● 人口も減り、利用者も減少しているが公共交通は重要。利用促進策のみならず、効率的なサービスの提供方法も考えていかなければならない。 (詳細は資料に沿って説明) <p>14 情報通信</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 前回の計画時点では光回線が敷設されていなくてもあって、光回線の整備自体が課題になっていた。農村部も含めて町内全体で光回線の整備が完了したので、ここの分野の記載内容も大きく変わっている。 ● 企業からデジタルの専門人材の派遣を受けて、役場内のデジタル課題の整理を進めている。 (詳細は資料に沿って説明) <p>15 労働力の確保</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 前回から追加された項目で複数の課にまたがる分野となっている。どの部分が企画課所管というのが難しいのだが、求人の情報発信の部分で説明したい。 (詳細は資料に沿って説明) <p>5章 1 交流</p> <p>帯広鹿追会が今年で50年目を迎えるが、残念ながら今年で終わりと聞いている。(詳細は資料に沿って説明)</p>

	<p>2 コミュニティ</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 資料には記載していないが、コロナ禍以降、参加者が役場に来なくても参加できるようオンラインでの会議参加などにも取り組んでいる。
森住委員	<ul style="list-style-type: none"> ● デジタルについては、どこにも関わることなので、1つ項目を設けてはどうか。デジタルを活用してみたいという人が、活用できるようにするようなことが必要。
草野企画課長	<ul style="list-style-type: none"> ● 8年間の計画のうちの4年での見直しなので、基本計画の項目は変えない予定でいる。次回の8期計画を策定する際には、「デジタル」や「環境」の分野は検討しなければならないと思っている。 ● 今回の説明資料の中で「環境」と「デジタル」を入れたのは、その2つの分野が多岐にわたり、あちこちで出てくるから。4つの専門部会においても、それぞれ審議しているので、その内容を整理していく。
森住委員	<ul style="list-style-type: none"> ● 情報通信のところ、農村部のことが終わったので削除するというようにとらえたのだが、それが適切なのだろうか。
草野企画課長	<ul style="list-style-type: none"> ● ここの部分については、全て事業が完了したので削除するということ。平成30年時点では光回線を敷設すること自体が課題であった。それは財源のこともあって。現状としては敷設は完了したので削除する。この4年間で問題が解決したということ。この後は、どのように使ってもらおうかということが重要なので、そういった内容を追加した。
森住委員	<ul style="list-style-type: none"> ● なるほど、了解しました。
森内委員	<ul style="list-style-type: none"> ● これまでの経過が分かるように記載してはどうか。経過が分かるというのも大切なこと。
草野企画課長	<ul style="list-style-type: none"> ● そのように記載したいと思う。
森住委員	<ul style="list-style-type: none"> ● 公共交通の部分、民間事業者の拓殖バスが運行することなので、「持続可能」とここで記載するのはどうなのだろうか。
草野企画課長	<ul style="list-style-type: none"> ● バスの運営の仕組みを説明させていただくと、沿線自治体の補助で成り立っている。鹿追町が関係するバス路線だと、帯広市、音更町、鹿追町、清水町、新得町。町の支援なしでは運行ができない。バスを止めるわけにはいかないので自治体としては継続して支援していくことが必要。そういった意味もあり、持続可能という表現を使った。 ● 効率的という観点では、人が減ってきていて、バス停の数だとか、バスの運行便数についても圧縮すべきかどうかを考えていかなければならない。